

東京都議会議員選挙(港区選挙区)選挙公報

(定数2人)

東京都選挙管理委員会

港区再生は減税で

・都民税と法人事業税の均等割の廃止、所得割の30%恒久減税
騙されないで！恩恵のない減税や補助金・無駄遣いと引き換えにコロナ増税を止めよう！
都民税の均等割を20%減税しても300円です。事業所税の減税はほとんどの中小企業に
恩恵はありません。(1000平米以上のオフィスなど厳しい条件) 困っている企業や起業し始めた赤字
会社に税をかけるのは経済政策として間違っています。所得割の30%恒久減税で再生へ

・羽田新ルートは撤回を
減税とうきょう 公募キャラクターの「減税ひよこ」さんです
羽田新ルートは音や危険性の問題だけではなく、事前説明と違うことを何ら対策なく
ごまかしをしています。政党間の対立にすることなく、持続的に反対することが大切で、そうして
いないと夜間ルートも、となります。大音量街宣活動の規制も必要です。平穩な港区を創ります

・新型コロナ対策は地域を絞ってより厳しく
路上喫煙防止条例と同様、機動的に運用可能な集団路上飲酒防止条例の制定と、街宣右翼
対策と同様の道路封鎖等を通じ、歌舞伎町や渋谷周辺など風俗繁華街地域限定的短期ロック
ダウンを提言します。見込みを誤った大阪ではお年寄りが毎日何十人と亡くなりました。
私たちにできる短期で厳しい措置の議論を。議会は他者の批判ではなく、できることの議論を

飯田佳宏 48歳 北海道生まれ 政策シンクタンク 減税とうきょう 代表
元国会議員秘書として衆議院議員会館に勤め、 昨年の港区長選挙
では5人中2位で落選。国会議員政策担当秘書だった元同僚と減税で
経済の停滞を「成長」に変えるため、減税とうきょうを立ち上げました。
普段はシェアモビリティの研究開発をしつつ、デリバリー等を行っています。
減税を公約に掲げ続ける候補に一票を



いいだ
佳宏
よしひろ

安心して、飲食を楽しめる東京へ！

#東京のみなおし

・東京の見直し
・東京飲みなおし へ 3つのビジョン

① 飲食を楽しもう
様々な要請で飲食業界は大ダメージを受けました。
これ以上、理不尽に気力と活気と収入を奪わせません。

② 生きるを楽しもう
生きづらさを感じている障がい者、高齢者、外国人、
LGBT等の方々を支援し、楽しいと言える都にします。

③ 子育てを楽しもう
まだまだ子育て世代への支援は十分とは言えません。
誰もが子を産み、育てたいと思える環境を整えます。

プロフィール
1972年生の49才です。生まれも育ちも鹿児島県ですが、幼少の頃は父の転勤
で県内の多くの学校を転校しました。全部で10校も通った学校がある事が自慢
です。現在は、飲食店を港区新橋で経営しておりますが、今回のコロナ禍で飲食
業界は、大打撃を受けてしまいました。私の周辺でも廃業に追い込まれた方々、
いまだ協力金が行き渡っていない方々が沢山いらっしゃり、この現状を現場か
ら都政に声を上げるべきと心の底から感じ、立候補致しました。ぜひ、応援をよ
ろしくお願い致します！

飲食店で働く1人として
現場の声を都政に訴えます。



無所属
うえの
よしひと
49才

実現目標

一、オリンピック開催はコロナ対策を徹底しワクチン接種完了後に

世界中のコロナパンデミックが収まらない中でオリンピック開催は絶対反対。
9月以降の日本でのワクチン接種完了後に1万人の選手に対して3万人の関係者入国制限
で開催。小池氏、菅氏の国民の命を犠牲にした選挙重視の強引な開催には絶対反対です。

二、高齢者と経済弱者に手厚い政策で格差を是正します

シルバーパスを60歳から配布する環境整備 現在都が保有する水力発電3基に
水分解水素発生装置を装備し発電量を最大限増し電力単価を下げ、都内の食廃油推定月
6万キロリットルを精製し、都バスに使用し、脱炭素を実現しシルバーパスの原資とする。
生活保護審査基準緩和と支給額20%アップ 小池都政になってから10%以上削
られた生活保護費を復活したうえで10%うわのせする。
最低賃金を今年1200円とし1500円目標 生活保護費より低い最低賃金は、即刻
是正すべきでその為に保護費を削った都政の誤りを是正し、最低給を上げる

三、コロナ対策を厳格化し時短と酒類制限を撤廃

関東近県で唯一成功している山梨グリーンゾーン構想を即刻導入し、徹底的な指導と事後
チェックの下で休業補償給付金を支給するはずの予算で、空気清浄機やCO2検出装置や
基準を満たしたアクリル製仕切り版設置等の具体的な指導と資金支援を迅速に実行すべき。
十分な予算をつけて、人員を増やせば東京都でも充分実行できます。

四、新築戸建て住宅での太陽光発電を義務化する

国が今回見送った、戸建て住宅での太陽光発電を、都内では義務化して、パネル設置に補助金
をつけるとともに、不安定な太陽光発電の電量を補う為に、電気自動車を同時に購入する事で
電力を安定利用できる様に補助金をつける。
プロフィール 慶應義塾大学卒業 上野動物園飼育係 アフリカにて野生動物研究。
元英国外交官センター 取締役 帰国後財団法人東京都営交通協力会 退職後現在会社経営



河野の
けんじ
無所属

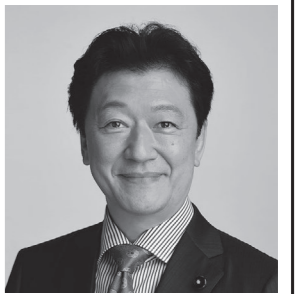
みんなと一しょに「前」へ進めます。

- ① 地域と国・都を強く結び一日も早いコロナ感染症の収束を
国と連携しコロナ対策の財源を確保、武井区長と政策協定で港区とも連携強化
- ② 減税で経済復活の道筋を！
コロナ収束まで個人都民税20%、事業所税50%減税で「自由に使えるお金」を増やします
- ③ 縦割りじゃ命を守れない！横断的に防災力を強化
これまで所属した全委員会での経験を総動員し、縦割り行政打破で災害に備えます
- ④ 港区でもボール遊びができるまちづくり
従来の防災・保育所などに加え、環境・スポーツ・子供の遊び場を再開発の付加価値に
- ⑤ 都市インフラの整備で環境に優しい持続可能社会を
マンション等への充電設備補助や水素ステーション設置支援など都心部の課題にとりくみます
- ⑥ 環四も貫通も地下鉄も、みんなで前へ動かす
今と未来に責任を。都市づくりでみんなの「こうしてほしい」を行政につなげます

かんの弘一のプロフィール
◎昭和33年 港区生まれの港区育ち。
港区立白雲小学校、高松中学校を卒業、本郷高校に進学し日本大学法学部卒業。
◎平成11年 港区議会議員 初当選以降4回連続当選、14年務める
まちづくり、子育て等対策特別委員会 委員長、議会運営委員会 委員長などを歴任
白金台どんぐり児童遊園の開設や指定有形文化財 旧協働会館の保存にとりくむ
◎平成23年 港区議会議員 初当選、現在2期目
◎平成25年 経済・港湾委員会 副委員長、豊洲市場移転問題特別委員会 委員
◎平成28年 経済・港湾委員会 副委員長、港区の災害対策や人権問題などにとりくむ
◎平成29年 文教委委員 副委員長 待機児童の問題、教職員の働き方改革などにとりくむ
◎平成30年 新型コロナウイルス感染症下の経済政策の最前線 経済・港湾委員会 副委員長。
◎現在 港区議会議員、会派 幹事長代行として議会運営の一翼を担う。

私達ちも一懸命 かんの弘一さんを応援します！
港区長 武井雅昭
衆議院議員 山田みき
辻清人
井筒宣弘
うかい雅彦
清原和幸
池田こうじ
二島豊司
ゆうきくみこ
土屋じゅん
鈴木たかや
やなぎあやこ
小倉りえこ
黒崎ついで
公明党 推薦

2期8年間で700超 議会・委員会で積極的に発言！
都政の最前線で働く。
豊洲市場移転問題、待機児童対策、東京2020大会の整備費用見直しを
めぐる議論、首都直下地震や都市型水害に備えるまちづくり、
そして現在はコロナ禍の経済対策。常に都政の最前線に立ちついで難題に
ひるまず、ポピュリズムに逃げず正論と前向きな議論で前へと進めます。



自由民主党公認
かんの
弘一

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。か、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

東京都議会議員選挙(港区選挙区)選挙公報

(定数2人)

東京都選挙管理委員会

いのちくらし 都民の健康と生命・生活を守る決意!

- ◆ **新型コロナ対策** 都独自の持続化給付金・家賃支援給付金の支給!!
 - ◆ PCR検査を無料に。検査の根本的な拡充。
 - ◆ 事業者への十分な補償体制の確立。
 - ◆ 公衆衛生の充実。保健所の機能強化と拡充。
 - ◆ 都内民間医療機関への減収補填。
 - ◆ 地方衛生研究所の東京都直営化。
- ◆ **医療福祉** 救命救急医療と地域医療の充実!!
 - ◆ シルバー世代に安心して生活していく医療・福祉施策の整備。
 - ◆ 都立病院の拡充。
 - ◆ 介護予防と在宅介護の充実。特養などの施設整備。
 - ◆ 看護師・保健師・介護福祉士の支援拡充。
- ◆ **雇用・子育て** 働き方を含めた多種多様な社会参画の整備!!
 - ◆ 誰もが望む働き方の実現。
 - ◆ 不妊治療・ベビーシッターの対象を拡大。
 - ◆ 子育て・介護に不安のない東京の実現。
- ◆ **教育** 教育費の無償化!!
 - ◆ 良質で多様な教育環境の整備。
 - ◆ 奨学金制度の拡充。
 - ◆ ひとり親家庭の支援拡充。
- ◆ **防災・環境** 脱炭素社会の推進!!
 - ◆ 不燃化・耐震化・液状化対策を強化加速。
 - ◆ 警察・消防との連携で防犯・防災の更なる強化。
 - ◆ 国・都・区の連携で水害対策の強化。
- ◆ **自治・分権** 固定資産税、法人2税の減免と相続税の廃止!!
 - ◆ 地方分権の更なる推進で権限、財源を都から市・区へ移譲。
 - ◆ 23区の再編を含めた東京の抜本的な制度改革。
 - ◆ 議員報酬の削減や議員定数見直し等ムダの削減。

応援しています!

大塚市知事 吉村 洋文 参議院議員 東京維新の会代表 柳ヶ瀬 裕文
 参議院議員 石井 苗子 日本維新の会 東京1区支部長 小野たけし
 参議院議員 音喜多 駿 日本維新の会 東京2区支部長 木内たかたね

生年月日 1953年5月5日生まれ / 本籍 麻布十番 / 三田在住 / 家族 妻・愛犬(ルイ)
 日本大学法学部卒業 / 出版社勤務を経て港区六本木に会社を設立し独立 / 1992年 日本新党
 (細川護国代表)に入党 / 1993年 東京都議会議員初当選(港区選出) / その後 港区選挙区にて
 都議選・区長選挙に挑戦し惜敗するも港区への情熱は衰えず志新たに日本維新の会へ入党

日本維新の会

改革を前へ!

都民の健康と生命・生活を守る

いのちくらし

日本維新の会公認

まさひこ

立憲民主党 公認 都議3期12年の経験と実力!

五輪より都民の命が最優先! 羽田新ルート固定化回避! コロナに負けず、都民とペットが安心して暮らせる街へ

- 1 **ZEROコロナで乗り越える**
感染の繰り返しを封じ込めるZEROコロナ戦略に転換し、生活と経済を力強く再生させ、正確なワクチン情報を提供し、公正・迅速な接種を実現します。医療体制・保健所体制を強化・拡充します。10万円以上の定額給付金の実現を目指します。
- 2 **羽田新ルート固定化回避!**
「羽田低空飛行見直しのための議員連盟」海江田万里会長と連携し都政で固定化回避を求めます。令和3年第1回港区議会定例会で可決された「国土交通省宛の新ルートの固定化回避」を求める意見書の趣旨と連携し取り組んでいきます。
- 3 **都民の命と財産を守る**
老朽化マンション(旧耐震構造)の建替えは将来必ず大きな社会問題になります。
- 4 **子供達への防災教育の実施と家族の絆づくり**
防災知識を家族皆で運動会形式により楽しく学ぶことが大事です。
- 5 **子供達と環境問題を学ぼう**
昨今地球温暖化が進み気候変動による大災害が世界中で頻発しています。環境問題は直ぐに取り組みなければならない課題です。子供環境教室を開催し、理解してもらい将来の環境リーダーとして日本の危機を救ってほしいと思います。
- 6 **人間と動物の共生が大事**
ペットの殺処分ゼロを目指すと共に災害発生時のペットとの同行避難の課題解決を目指します。人間と動物の共生生活を目指しボランティア活動を8年続けています。また、東京での直下型地震発生時のペットと飼い主の同行避難は重要と考えます。

私たちが全力で応援しています!

衆議院議員 海江田 万里 衆議院議員 松尾 あきひろ
 港区議会議員 阿部 浩子 港区議会議員 杉浦 のりお
 港区議会議員 兵藤 ゆうこ 港区議会議員 山野井 つよし

立憲民主党公認

おおつか

大塚 たかあき

コロナ禍を乗り越え、希望ある未来をつくる

重点政策(抜粋) しっかり働き、しっかり育てられる東京へ

- 「爆速」ワクチン接種で経済活動再開へ
 - 1400万都民を守る「爆速」ワクチン接種計画 大規模接種施設はじめ、都の施設を徹底活用
 - コロナ禍で特に打撃を受けた飲食業界、ライブエンターテインメント業界などを支援
- デジタル・ファーストで「くらし大改革」
 - デジタルの方であらゆる世代の生活の質を向上
 - 行政手続きのオンライン化
- 都民の命とくらしを最優先にした東京オリンピック・パラリンピック大会
 - 国が有観客での開催を強行する場合「無観客」での開催を強く求める
- 都民が輝けば東京が輝く 東京が輝けば日本が輝く
 - 子育ての家計負担の軽減 出産への10万円相当の支援、保育費・給食費・私学授業料の第2子以降の負担軽減
 - 新たな教育モデルで、子どもの能力や個性を最大限に伸ばす
 - 女性の多様な生き方の実現
 - 保育・学童の待機児童ゼロへ! 都内の保育待機児童数はこの4年間で約9割減少
 - 家庭内ジェンダー平等の推進
 - 災害対策の強化
 - AIも活用した地震・豪雨などの災害に強いまちづくり

小池百合子です。コロナ禍で困窮される業界への支援を実現してきた入江さん。港区と都政をつなぎ、推薦人として入江さんに、未来の東京を実現するために欠かせない存在です。

入江のぶこに、あなたの一票を託してください!

プロフィール: 幼稚園から大学まで成城学園で一貫教育を受け、成城大学文学部英文学科卒業。民放テレビ局に勤務し、部長職として、子どもや子育てに関するコンテンツの企画・プロデュースを担当。父親を小型飛行機墜落事故で亡くした二人の息子を育て終える。都民ファーストの会総務会長。一般社団法人グラミン日本アドバイザー・ボードメンバー。

政策の詳細や実績はこちら

五輪より命、コロナ対策に全力を

ワクチン接種をすみやかに。PCR検査等の強化。医療支援とくらし・営業への補償

◆羽田低空飛行ルートの中止・撤回 ◆都立広尾病院は都立のまま守ります

ご一緒に都政を変え、区民の願い実らせませす

- 小中学校の給食無料化
- 子どもの国保料ゼロに
- 保健所の人員補充・体制強化
- 環状4号線(白金台地域)の白紙撤回
- 「ゆりかもめ」のシルバードバス利用を
- 麻布米軍ヘリポート基地・ニューサンノーホテルの早期撤去
- ジェンダー平等、個人の尊厳を大切に「ジェンダー平等推進局」、パートナーシップ制度を都につくり、夫婦別姓制度を国に求めます

平和が原点。憲法9条を守りぬく

野口ひろき

野口ひろき

日本共産党

野口ひろき

日本共産党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで
 投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで
 ご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>